

## 第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	和白干潟を守る会
活動タイトル	和白干潟の自然保護活動の推進
活動地域	博多湾・和白海域とその周辺



2023. 5. 27 クリーン作戦

### 【活動の目的・目標】

- ・和白干潟がラムサール条約の登録湿地になり将来も保全されるよう取り組みを行う。
- ・観察会を通して、和白干潟のすばらしさや危機にある現状を知ってもらう。
- ・和白干潟を定期的に清掃し、和白干潟の景観を維持する。
- ・和白干潟に関心を持ってくれる人やボランティアに参加してくれる人を増やす。



2023. 6. 12 和白小学校4年生との自然観察会

### 【今回の活動で苦勞した/工夫したこと】

- ・平年よりも高い気温の状態が続いたため、屋外のイベントについては、時間の短縮等を行った。
- ・クリーン作戦に通算5回以上参加してくれた一般の方に、表彰と副賞を渡す事にした。
- ・福岡市長と福岡市環境局局長に「博多湾・和白干潟のラムサール条約登録」を求める要望書を提出した。



2023. 9. 15 鳥類調査

### 【活動の内容・成果】

開催回数：28回

参加人数：565名

達成率：50%

#### ◇定例会議（守る会）

実施日：毎月第4土曜日 参加：69名

#### ◇クリーン作戦（守る会、一般、学生）

実施日：毎月第4土曜日 参加：171名  
ゴミ回収：232袋

#### ◇自然観察会

4/14 香椎保育所さくら組 53名参加  
4/30 センスオブネイチャー 29名参加  
6/12 和白小学校4年生 118名参加

#### ◇ガイド講習会（守る会、一般）

講師：清野 聡子（九州大学大学院准教授）  
実施日：5/7、7/30 参加：27名

#### ◇鳥類調査（守る会）

実施日：4/2、4/18、4/23、5/2、5/8、5/20、  
8/6、8/16、9/3、9/10、9/15、9/29  
参加：55名

#### ◇和白干潟通信編集会議・発送会（守る会）

実施日：4/11、5/29、6/20、7/11、8/29、9/18  
参加：43名

### 【団体概要】

1978年に博多湾東部を全面埋め立てる計画があったが、自然海岸のある和白干潟を守ろうと埋め立て中止を求めて、1987年に福岡市議会に「和白干潟保全」の請願書を提出し、埋め立てが中止され人工島計画に変更となった。その後、1988年に「和白干潟を守る会」を設立し、以来35年に渡り保全活動を続けている。

## 第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



**2023.5.7 和白干潟の自然観察ガイド講習会**  
清野氏を講師に迎え入れ、テーマ「和白干潟の  
楽しさ再発見の観察会」の講習を行った。この  
日は雨で干潟での講習ができず、7/30に干潟  
での講習になった。



**2023.8.26 定例会議**  
毎月第4土曜日 12:00～14:00に定例会議を行  
っている会員の会議で、活動報告、活動予定、  
議題などを話し合っている。この日は九州大学  
の学生2名が、グループ活動で「和白干潟の間  
題」を取り上げるという事で、その取り組みの  
ためにオブザーバーとして参加した。



**2023.7.11 和白干潟通信発送会**  
年4回和白干潟通信を発行しているので、その  
都度発送会をしている。  
守る会会員や関係機関宛に、和白干潟通信を一  
部ずつ封入し発送を行った。和白干潟周辺地域  
には手配り配布もしているので、その仕分け作  
業も行った。



**2023.5.27 クリーン作戦後の自然観察**  
毎月第4土曜日 15:00～17:00に和白干潟ク  
リーン作戦を会員とボランティアで行っている。  
クリーン作戦後のきれいになった干潟で、ク  
リーン作戦にボランティアで参加した人達と野  
鳥観察を行った。